

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
半田乙川中部地区

平成23年12月

愛知県半田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	公園緑地面積	m ²	0	13,700	13,700	確定 見込み	●	○	あり なし	13,700	H23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業が順調に進捗し、公園緑地整備面積の拡大につながった。
指標2	居住人口	人	2,800	3,000	2,910	確定 見込み	●	△	あり なし	2,923	H23年4月	△	景気の低迷による宅地需要減退の影響を受けた。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	期待した人口定着が図られなかったが、生活環境が充実し、人口増加に貢献している。
指標3	公民館の利用団体数	団体	613	700	986	確定 見込み	●	○	あり なし	980	H23年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公民館へのアクセス向上や住民の活動機会増加により、利用団体延べ件数の増加につながった。
指標4						確定 見込み			あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み			あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	里親制度登録件数	件	3	/	12	確定 見込み	●	/	/	8	H23年4月	/	里親制度の認識不足。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	確定値は下回ったが増加している。
その他の数値指標2	建築着工件数	件	25	/	152	確定 見込み	●	/	/	178	H23年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業が順調に進捗し、建築着工件数の増加につながった。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み		/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	人口定着のさらなる促進	土地区画整理事業により、都市基盤整備を行った。	整備地区内の人口及び、着工建築数増加となった。	土地区画整理事業地区内の未整備箇所の都市基盤整備を促進し、住宅地の質的向上を図る必要がある。
	地域住民によるまちづくり活動の促進	教育の一環として平地川の清掃活動をしている小学校に対し、清掃後のごみ処理等の支援を行った。	里親制度に未登録であっても自主的に清掃活動を実施する地域住民が増えた。	地域主体の清掃活動の継続的な支援。
	地域間の連絡性のさらなる向上	土地区画整理事業により、区画道路及び(都)環状線の整備を行った。	車両及び歩行者の地域間の連絡性が向上した。	(都)環状線は、一部区間が暫定供用されたものの、未だに渋滞区間や未歩道区間が存在するため、その解消が必要である。
	地域の身近な緑の拠点の活用促進	市のホームページに、公園の紹介や、利用方法を掲載した。	ソフトボールやグランドゴルフ等の地域住民の活用場となっている。	クリーンボランティアによる継続的な支援。
	公民館の継続的な利用促進	ふれあい事業や地域でのイベントを企画した。	落語会、星空観察会、盆踊り講習会、歴史講座、夏祭り、敬老会などを開催したところ、たくさんの方々が集う交流の場となった。	活動の内容について、高齢者から小さな子供まで、幅広い年齢層が集まることのできる内容を検討する必要がある。
改善策	住宅地の質的向上	土地区画整理事業により、都市基盤整備を行った。	整備地区内の人口及び、着工建築数増加となった。	土地区画整理事業地区内の未整備箇所の都市基盤整備を促進し、住宅地の質的向上を図る必要がある。
・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	(都)環状線の渋滞・未歩道区間の解消	JR、警察との協議を重ねた。	H25年度に仮踏切を設置し、車両の交互通行が可能となる予定。	跨線橋についても、早期実現に向けて移転交渉、JR協議を行う。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
生涯学習・コミュニティ拠点の充実による住民ニーズへの対応。	地域住民の生涯学習・コミュニティ活動の拠点施設の整備。	H24	地域住民の意見、要望を聴きながら事業をすすめる。

都市再生整備計画(精算報告)

はんだおっかわちゅうぶ
半田乙川中部地区

あいち はんだし
愛知県 半田市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1<緑のネットワークの形成や親水空間に配慮したまちづくり> 当地区は「自然・親水整備地域」として位置づけられており、区画整理により周辺地区が宅地化されるのに伴い、まとまった公園・緑地や特色のある自然を保全・再生しながら、緑のネットワークを形成し、河川などの保全と併せて親水性の高い整備を進め、また地区内の河川沿に植栽などの高質空間を形成し、人と自然の共生に配慮したまちづくりを推進していく。</p>	<p><input type="checkbox"/> 公園(基幹事業)1・2号公園 <input type="checkbox"/> 高質空間形成施設(基幹事業)緑化施設等整備 <input type="checkbox"/> 地域創造支援事業(提案事業)河川環境・親水護岸整備</p>
<p>整備方針2<良好な住環境整備により人口定着> 「自然が生きる健康的なまちづくり」をテーマに、人口増加に対応する住宅地の供給を目指し、周辺地域への交通網を整備するとともに、下水道を始めとしたライフラインのなどの基盤整備を進め、良好な住環境を備えた魅力あるまちづくりを形成する。</p>	<p><input type="checkbox"/> 道路(基幹事業)中平日東2号線 <input type="checkbox"/> 下水道(基幹事業) <input type="checkbox"/> 下水道(提案事業) <input type="checkbox"/> 土地区画整理事業(基幹事業) <input type="checkbox"/> 土地区画整理事業(関連事業)</p>
<p>整備方針3<住民が集い・楽しみ・安心できるまちづくり> ・新市街地形成により人口増が見込まれるなか、地域住民の活動・交流拠点である市民交流センターにより住民の生涯学習の場として、また伝統文化継承の拠点施設として整備する。 ・安全で安心できるまちづくりを推進するため、地域の自主防犯ネットワークを形成し防犯活動の連携を図るとともに、新市街地の防犯施設の整備を行う。 ・地域に密着した学校施設を目指し、地域の各種活動の場の提供や避難所施設とするため、用地を確保し地域開放型の学校施設の整備を行う。</p>	<p><input type="checkbox"/> 高次都市施設(基幹事業)市民交流センター <input type="checkbox"/> 地域防犯施設整備事業(提案事業)防犯灯設置事業 <input type="checkbox"/> 地域生活基盤施設(基幹事業)乙川東小学校地域開放学校用地取得 <input type="checkbox"/> 民俗文化財保存伝承事業(関連事業) <input type="checkbox"/> まちづくり活動推進事業(提案事業)地域防犯活動推進検討会 <input type="checkbox"/> 学校施設整備事業(関連事業)</p>
<p>その他 <交付期間中の計画の管理について> 事業の円滑な進捗を図るため、まちづくり推進監を中心とした庁内体制づくりをし、計画の管理実施、関係他団体との連絡協議、進捗途中での事業の再評価等とともに、住民への広報活動を続けていく。</p> <p><事業終了後の継続的なまちづくりについて> ・自分の部屋や家などをきれいにするように、子どものように愛着をもって公共施設をきれいに、との観点から半田市では平成12年度より市民に里親になってもらい、ボランティアで公共施設の管理と美化をお願いする里親制度を開始しており、市民が自分たちの手で行うまちづくりのバックアップを続けていく。</p>	

<都市再生整備計画の整備方針等>

【記入要領】

- ・必要であれば適宜欄の拡大、行の追加をすること。
- ・「計画区域の整備方針」欄は、目標を達成するために具体的に何をするのかを簡潔に箇条書きするとともに、欄の右にある「方針に合致する主要な事業」欄に、本計画に位置付けられている事業のうち当該整備方針に合致する主要な事業の事業名を記入すること(1つの事業が複数の方針に合致することもあり得る)。
- ・「その他」欄は、都市再生整備計画に関する事項として、特筆すべき内容があれば記載してください。
- ・その他記載にあたっての留意事項は、「都市再生整備計画策定の手引き」を参照すること。

